

つが・る

【ツガル
t s u g a ・ r u】（動）

【意味】妄想がはかどる

【解説】つがる市は縄文時代の遺跡が多い分、謎も多いので想像力が豊かになるさま。

【例文】
・気になる人の好みがわからなくて**つがった**。
・縄文太鼓から**つがって**、新たな楽器を発明した。



【出典（制作者）】木造高校 石岡未百・中村優来・工藤颯太・宮越良太・寺山小梅／キャンパスラボ 原田菜月



縄文ロマンに思わずつがる

つがる市縄文遺跡PRキャラクター カイトくん・タマキちゃん

つがる市の縄文遺跡のPRを担う新たな仲間が誕生。カイトくんは「貝と」「海と」「カイト(颯)」に、タマキちゃんは貝輪(プレスレット)や環境を表す「環(たまき)」に由来しており、つがる市の縄文時代の自然環境を象徴する名前となっています。